



tag.
worker

1

VOL.22

2021

挑戦の年
駆け抜けて行こう

Members Introduction



1st

26件
獲得

**SATO
CHUYA**
佐藤 宙弥

京都産業大学
経営学部 2回生
BCC関西



2st

16件
獲得

**OKUDA
TAKEYA**
奥田 健也

京都産業大学
外国語学部 卒業
GTFリーダー



3rd

**INOUE
KEI**
井上 啓

西南学院大学
商学部 3回生
GTF



13件
獲得

**FUKUSHIMA
SOTA**
福嶋 颯太

神戸市立
神港高等学校 卒業
BCC関西



5th

11件
獲得

**NAKAZAWA
SATOKI**
中澤 賢

愛知教育大学 教育学部 3回生
BCC名古屋



6th

10件
獲得

**KONO
TOMOHITO**
河野 智仁

大分県立宇佐高等学校 卒業
BCC関西



**NODA
KENTA**
野田 堅太

愛知大学 文学部 3回生
BCC名古屋



**UESAKA
MASAYA**
上坂 将弥

愛知学院大学 文学部 3回生
BCC名古屋



**IWATA
TAKETOMO**
岩田 剛知

常葉大学 健康プロデュース学部 1回生
BCC関西



10th

9件
獲得

**KAWAMOTO
YUYA**
川本 祐也

同志社大学 理工学部 4回生
BCC関西



**KOJIMA
SHOTARO**
小嶋 祥太郎

愛知県立阿久比高等学校 卒業
BCC名古屋



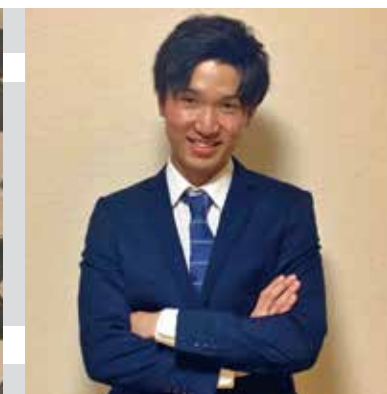
12th

7件
獲得



**KIDO
NAOTO**
木戸 直人

大阪経済大学 経営学部 3回生
BCC関西



**SUGIURA
HIROKI**
杉浦 大輝

中京大学 法学部 4回生
BCC名古屋



**AOKI
TAKUMI**
青木 匠

学校法人 専門学校 名古屋ビジュアルアーツ
アーティスト科 1年生
BCC名古屋

2020年！営業マン格付けチェック！！

～ランキング上位者インタビュー～

2020年1番頑張っていたと思う人



1 奥田健也 GTF

去年、この賞を惜しくも逃してしまったので、やっとりベンジできたかなという感じです。あの時の授賞式で悔しい思いをしたおかげで、今の自分があると思います。

言葉遣いがきちんとしている人



1 池田圭佑 BCC東京

言葉遣いに関して意識しているのは相手に常に敬意を持ちたいからです。そこを評価して頂き大変光栄に思っております。

後輩から慕われていそうな人



1 加納寛之 PLC関西

このようなランキングに選ばれて嬉しいです！実際本当に慕われてるかどうかは怪しいですが、これからも引き続き自分自身のことから頑張っていきたいです！

異性からモテそうな人



1 進藤圭介 TT

1位に選んで頂きありがとうございます。営業でもっと件数をあげてお客様に信頼されるように、プライベートでもモテる男になれるように頑張っていきます！

メンタルが強そうな人



1 井上啓 GTF

ありがとうございます！今後も自分の弱いところとひたすら向き合って、精進していきます！

笑顔が素敵な人



1 井上啓 GTF

ありがとうございます！笑顔を褒められて嬉しくない人はいませんよね？
そうです！つまり、とても嬉しいということです！

フットサル



2021
January
1.21 Thursday



IR情報の見方

就活生が企業研究に役立てられるポイントを紹介

IR情報とは

そもそもIR情報とは、企業が投資家に対して発表する経営や財務の情報を指します。英語でInvestor Relations（インベスター・リレーションズ）と書きます。会社の状況や業績の動向に関する情報が発信されるので、投資家はIR情報を参考にしながら投資先の判断をします。

IR情報の見方

それでは、IR情報の見方について説明をしていきます。IR情報には主に、売上高、営業利益、経営利益、経営方針、事業の状況説明などが記載されています。特に事業の状況説明では、好調な場合は売れ行きがよい理由を述べていて、不調な場合はその要因について考察が書かれています。他社と比較する際は、この事業の現状を参考にすることで、競合他社の比較や業界の特性を見出すことが可能になります。

企業公式HPのIR・投資家情報を開く

IR情報を見るためには、まずは企業の公式HPの「IR・投資家情報」を開きます。そこから資料がダウンロードできるようになっていたり、WEB画面上で公表していたりすることが多いです。多くの企業は公式HPのトップページの上、または下部の方に「投資家の皆さまへ」「IR・投資家情報」という項目があります。見つけたらクリックしてみましょう。

業績ハイライトを見る

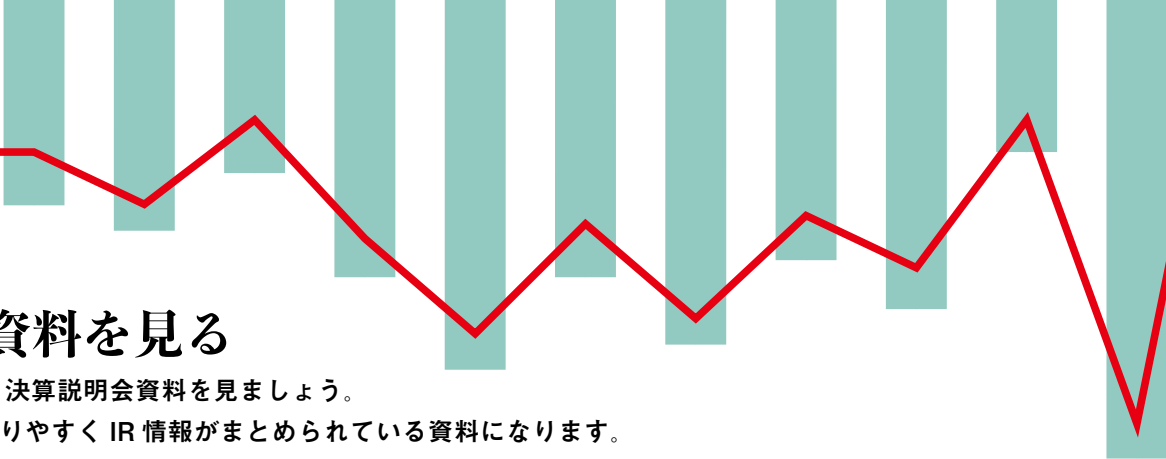
まずは、IR情報内の業績ハイライトを見てください。業績ハイライトは、動きのあった数字を掲載していることが多いです。売上収益や財務指標などを前年度と比較してまとめていたり、前年度からどれくらい変化があったのかを一目で把握したりすることができます。よりわかりやすくするために、直近の売上や利益をグラフ化して、目視で変動がわかるよう工夫している企業もあります。売上高は、商品やサービスを販売して得られる総額を表します。売上に関わる数字を見ることで、期間中にどれくらい勢いがあったのか、または低迷してしまったのかがわかるようになっているのです。

経営計画を見る

IR情報を見る時は、経営計画も見てください。経営計画には経営方針が書かれていて、企業の今後の動きが見える項目になっています。投資家にももちろん必要な情報になっていますが、就活生にも企業理解をするうえで重要な内容でもあります。例えば、今後どのような事業に重きを置いて経営していくのか、どのような商品をどのような分野に向けて開発していくのかなど、企業の経営方針が書かれているのです。投資家向けに説明している内容のため、詳細に説明している項目が多く、会社説明会以上の内容量が期待できます。

IRリリースを見る

上場している会社は証券取引所の規定により、一定の事実が発生した際に、すぐに事実を公表しなければなりません。これを適時開示情報といい、IRリリースと呼ばれています。企業によってはプレスリリースとも呼んでいます。そのため、IRリリースのページはタイムリーに更新されていて、多くの投資家はIRリリースを常時チェックしているのです。主に、株主総会の情報や、業績予想の修正報告などをします。良い点、悪い点ともに公表しなければならず、正直に発表しなければなりません。



決算説明会資料を見る

IR 情報を見る際は、決算説明会資料を見ましょう。

こちらは、一番わかりやすく IR 情報がまとめられている資料になります。

決算説明会とは、上場企業が主に投資家やアナリスト、専門家に対して企業の業績や今後の方針を

説明する会のことをいいます。決算説明会資料は、決算説明会で使用された資料のことで、説明会終了後に

企業 HP にアップロードされます。決算説明会資料には、例えば、売上収益、事業収益、現状報告、今後の主な取り組みなどが掲載されており、一読することで企業の実情と今後の事業展開予想ができます。

企業側も、数字やグラフを使用して読み手にわかりやすく解説した資料を作成しているので、IR 情報の見方に困った場合は決算説明会資料を見るとよいでしょう。

売上収益

まず、決算説明会資料の売上収益について解説していきます。営業利益とも呼ばれ、売上からコストを差し引いたお金を指します。決算説明会資料には事業ごとに売上収益が載っていることが多いので、事業ごとに数字を比較して、売上が好調な事業と、変動のない事業、マイナスに進んでいる事業というように区別することができます。単純に全体の売上からコストを引いているだけなので、諸経費込みの数字にはなりませんが、売上収益の数字から事業の成長具合を考察するには問題ありません。会社説明会では説明されない事業の裏側を紐解くことができるので、まずは売上収益を見るようにしましょう。

事業収益

先述したように、決算説明会資料には事業ごとに売上収益が載っていることが多いです。事業ごとに数字を比較して、企業の事業別の収益を確認することができます。企業が展開しているサービスごとに、事業が好調であるか、成長しているかを判断する材料になり、投資家たちが着目している部分でもあります。

1つの事業が不調だからといって、その企業の成長の可能性を見限るのではなく、その他の事業の特性も踏まえたうえで、投資家は投資をするか決定します。この考え方は、就職活動中でも非常に役立つ考え方です。

現状報告

現状報告では、良い面、悪い面ともに公表されています。現状がどのような状態であるかを発表することにより、投資家の投資判断を適性にさせることができます。企業は投資家に投資してもらうことが狙いではありますが、あくまでも投資は自己判断のもとにおこなうものです。せっかく投資したのに事業が失敗してマイナスになってしまったとクレームになっては困りますので、正式な情報を公表することで投資の適性判断をしてもらいます。また、投資された結果、業績を正式に報告することで、投資と投資される側の関係を守ることができます。つまり、就活生にとって、企業の情報を最も公平に見ることができる部分でもあるということです。

今後の主な取り組み

企業は目標がなければ事業を成し遂げることができません。決算説明会では今後の主な取り組みを発表することで、次の決算説明会までの目標を設定します。

不調だった事業の改善案を述べたり、成長中のサービスをいかに拡大して利益を上げるかといった方針を発表したりします。

このような情報は、会社説明会ではなかなか知ることのできない情報です。

広報でも情報を発信していない事業計画の予告をしていることもあるので、今後の主な取り組みについての発表は確認しておきましょう。